



GfK Japan Certified イメージング・通信機器

期間
基準
調査方法

2011年1月期～2011年12月期（年間合計値）

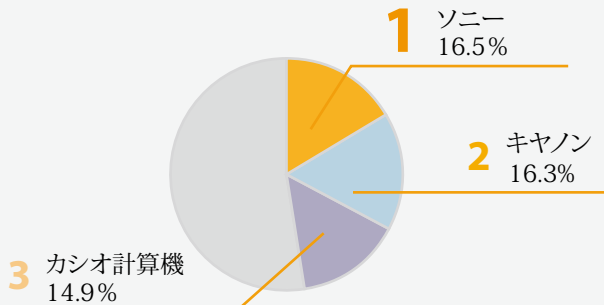
メーカー別数量シェア

全国有力家電量販店の販売実績（データベース名称：ACSISS-E）より算出

GfK Certified 2011

概要

デジタルカメラ(レンズ一体型)

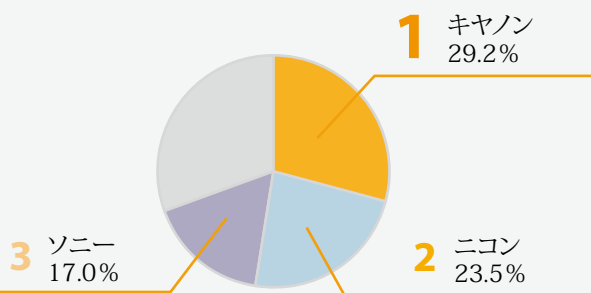


カテゴリ名/抽出	順位	メーカー名	年間シェア
デジタルカメラ(レンズ一体型)	1	ソニー	16.5%
	2	キヤノン	16.3%
「デジタルスチルカメラ」 レンズ交換対応無	3	カシオ計算機	14.9%

数量前年比 10.5%減と市場はマイナス成長へ転じた。前年4位だったソニーが年間を通して堅調な販売を確保し、Certified初の首位を獲得した。フルHD動画撮影や3D静止画撮影などの機能を搭載した『DSC-WX7』は、2011年の最多販売モデルとなった。2005年以降6年連続の首位であったキヤノンは0.2%ポイント差の2位、前年2位のカシオ計算機は3位となった。機能の飽和に伴い差別化が難しくなる中で、人気分散の結果、これまで以上に激しいシェア争いとなった。

13

デジタルカメラ(レンズ交換型)

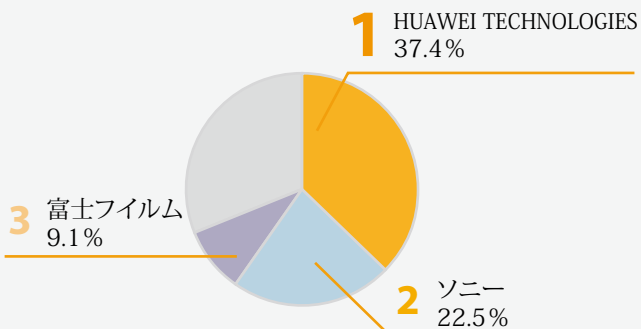


カテゴリ名/抽出	順位	メーカー名	年間シェア
デジタルカメラ(レンズ交換型)	1	キヤノン	29.2%
	2	ニコン	23.5%
「デジタルスチルカメラ」 レンズ交換対応有	3	ソニー	17.0%

ミラーレス一眼の好調により、市場は数量前年比 3.7%増と前年に続きプラス成長となった。上位3社の顔ぶれは前年から変わらず、キヤノンが3年連続で首位を獲得した。KISSシリーズ初のバリエーションモデルを搭載した『EOS KISS X5』は、2011年最多販売モデルとなった。2位のニコンは、『D3100』をはじめとしたエントリーモデルが安定した販売を見せたが、年末商戦にかけてシェアを落とした。ミラーレス一眼の伸張により、ソニー、オリンパス、パナソニックがそれぞれシェアを拡大した結果、上位2社のシェアは前年の60.4%から52.7%へ縮小した。

14

デジタルフォトフレーム



カテゴリ名/抽出	順位	メーカー名	年間シェア
デジタルフォトフレーム	1	HUAWEI TECHNOLOGIES	37.4%
	2	ソニー	22.5%
	3	富士フイルム	9.1%

15



GfK Japan Certified イメージング・通信機器

期間
基準
調査方法

2011年1月期～2011年12月期（年間合計値）

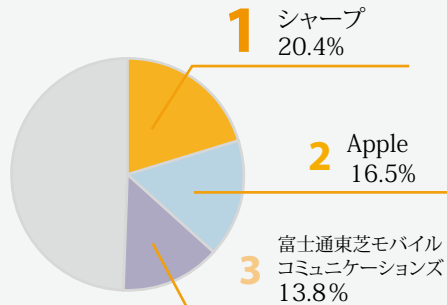
メーカー別数量シェア

全国有力家電量販店の販売実績（データベース名称：ACSISS-E）より算出

GfK Certified 2011

概要

携帯電話

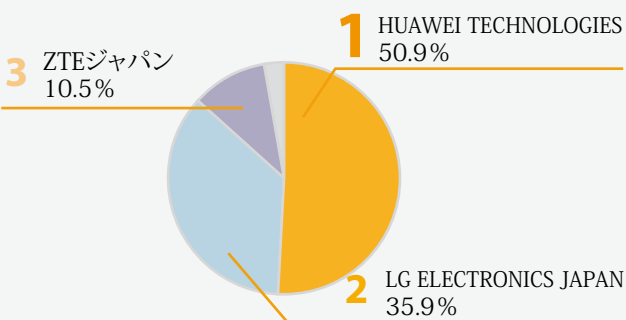


カテゴリ名/抽出	順位	メーカー名	年間シェア
携帯電話	1	シャープ	20.4%
	2	Apple	16.5%
	3	富士通東芝モバイルコミュニケーションズ	13.8%

1年を通じて3キャリアでスマートフォンを積極的に展開したシャープが首位を維持した。テンキー付スマートフォンやINFOBARに代表されるデザイン性の高いモデルなど、バリエーション豊かに製品投入した事がシェア獲得につながった。2位のAppleはiPhoneをソフトバンクとエーユーの両社から発売したことで、年末にかけて大きくシェアを伸ばした。結果、1位のシャープとの差は前年の12%ポイントから4%ポイントまで縮まった。富士通東芝は、Regza、Arrows両ブランドのスマートフォンが好調に推移し3位となった。

16

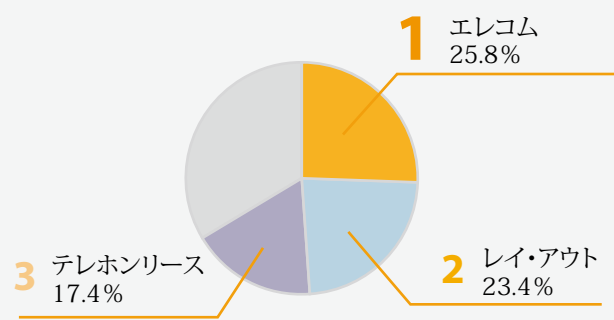
データ通信カード・端末/モバイルルーター



カテゴリ名/抽出	順位	メーカー名	年間シェア
データ通信カード・端末/ モバイルルーター	1	HUAWEI TECHNOLOGIES	50.9%
	2	LG ELECTRONICS JAPAN	35.9%
「データ通信カード・端末」 「モバイルルーター」合算	3	ZTEジャパン	10.5%

17

スマートフォンケース



カテゴリ名/抽出	順位	メーカー名	年間シェア
スマートフォンケース	1	エレコム	25.8%
	2	レイ・アウト	23.4%
「スマートフォンアクセサリ」 アクセサリ種類「ケース」	3	テレホンリース	17.4%

18